

機械器具 55 医療用洗浄器
一般医療機器 器具除染用洗浄器 JMDN コード: 35424000

Getinge CM320 シリーズ

【警告】

1. 使用方法

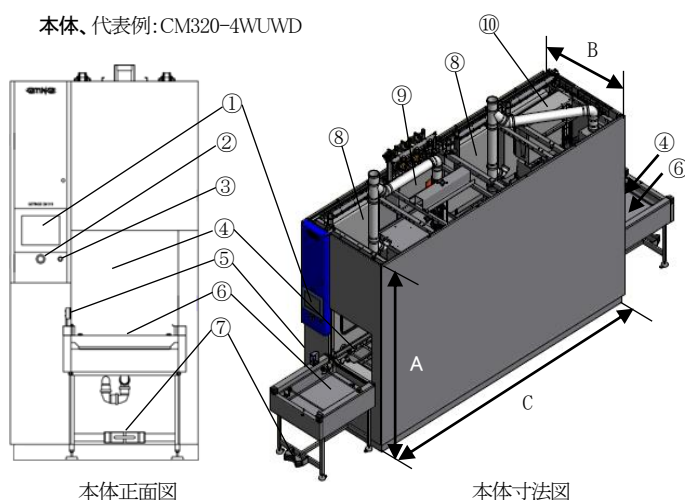
(1) 装置・被洗浄物は高温になるため、手袋を着用し直接触れないようにすること。[やけど・けがの恐れがあるため。]

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本品は、以下に示す洗浄器本体及び付属品より構成される。各々の構成品は単品で製造販売される場合がある。

本体、代表例: CM320-4WUWD



①	タッチスクリーン	⑥	搬送コンベア
②	緊急停止ボタン	⑦	ドッキング・システム
③	電源ボタン	⑧	洗浄チャンバー
④	チャンバー用ドア	⑨	超音波洗浄チャンバー
⑤	バーコードリーダ	⑩	乾燥チャンバー

寸法

型式	A	B	C
CM320-2 WD	2427	1250	2020
CM320-3 WWD			2982
CM320-4 WWWD			3944
CM320-4 WUWD			

単位: mm

2. 機器の分類

電気的定格

- 電源電圧 AC200V 三相 3 線式
- 電源周波数 50 又は 60Hz (選択式)
- 電源入力
 - ・CM320-2 WD 16.5kW
 - ・CM320-3 WWD 19.2kW
 - ・CM320-4 WWWD 21.9kW
 - ・CM320-4 WUWD 22.3kW

3. 構成ユニット

- 本体
- 付属品
 - 洗浄ラック
 - MIS(管状器具用)センターモジュール
 - ローディング トロリー(高さ調節機能付きタイプと高さ固定タイプがある。)

4. 作動原理

本品は、「洗浄・消毒」、「超音波洗浄」及び「乾燥」の工程をそれぞれ独立したチャンバーで行うマルチチャンバー式の洗浄器である。「洗浄チャンバー」では内蔵の循環ポンプにより洗浄水を循環させて被洗浄物を洗浄する。また蒸気により洗浄水を加熱し、被洗浄物の消毒も行う。「超音波洗浄チャンバー」では超音波での洗浄を行うことができる。「乾燥チャンバー」では、除染・消毒後に被洗浄物の乾燥を行う。

【使用目的又は効果】

本品は、再使用可能な手術器具、麻酔器具、靴、及び他の手術用具の除染・消毒のために用いるマルチチャンバー式の洗浄器である。乾燥機能を内蔵している。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 電源ボタンを ON にする。
- 適切な洗浄ラックを選択後、被洗浄物を配置し、プログラムが設定されたバーコードを取り付ける。洗浄ラックが過負荷とにならないようにすること。(動作中の最大高 660mm、各レベル最大重量 10kg)
- タッチスクリーン上にスタート画面が表示された後、スタートボタンを押す。
- ローディング トロリーに洗浄ラックを乗せ、ドッキング・システムの真正面に移動し接続する。
- 搬送コンベアに洗浄ラックを乗せると自動的にチャンバー用ドアの前に移動する。
- 洗浄ラックがチャンバー用ドアの前に付いているバーコードリーダを通過すると、取り付けたバーコードに設定されたプログラムを全自動で実行する。
バーコードリーダでバーコードを読み取れない場合には、手動でプログラムを選択する。
- 乾燥工程終了後、乾燥チャンバーの搬出側のドアが開き、洗浄ラックが搬送コンベアの端まで移動する。
- ローディング トロリーに洗浄ラックを乗せる。
- 洗浄ラックから被洗浄物を取り出す。
- バーコードに設定されたプログラムが全て完了した状態で、空の洗浄ラックを搬送コンベアの上に乗せると、自動的に最初の洗浄チャンバーへ移動する。
- 電源ボタンを OFF にして、電源を遮断する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 超音波チャンバーでのプログラム実行中は、チャンバー用ドアを開けないこと。
- タッチスクリーンの操作には指を使用すること。
- タッチスクリーンの掃除には、湿った布を使用し、洗剤や消毒剤は使用しないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (4) 72時間以上、本品が使用されていない場合、器具を洗浄する前に、排水プログラム「Draining of all tanks and reservoirs」を実行すること。
また、空のチャンバーでプログラムを実行すること。
- (5) 機器使用前に、各部の液体が十分に補充されていることを確認すること。
- (6) “いいえ”ボタンを押すと、メッセージウィンドウが閉じてプログラムがキャンセルされるため、ローディング トロリーが一番手前のチャンバーに移送されなくなる。そのため、ローディング トロリーを搬送コンベアから移すか、手動でメインメニューのプログラムを選択すること。
- (7) プログラム手動選択を行う場合には、“いいえ”ボタンもしくは“キャンセル”ボタンを押すこと。プログラムが選択されていない場合には、ローディング トロリーを搬送コンベアから手動で移動すること。ローディング トロリーが本品の前で停止した場合には、洗浄チャンバーへローディング トロリーをいれることは出来なくなるので、常に動作には注意を払うこと。
- (8) ユーザーにて設定したプログラム名やパラメーターを使用する場合には、タッチスクリーンでプログラムの入力を行うこと。
- (9) バラフィンを含む薬品は機器に直接塗布し、本品ゴムのシーリングに付かないようにすること。
- (10) 本品を外部の搬入装置と共に使用する場合で、マーキングエリア内で被洗浄を移動する際は注意すること。
- (11) 余分な洗浄剤等を除去する際には、吸引チューブの取り扱いを慎重に行うこと。
- (12) 本品の設置やメンテナンスは、弊社の認定作業員のみが実施すること。
- (13) 本品の稼働時間に関する故障が複数回発生した場合には、弊社の認定作業員に修理を依頼すること。
- (14) 本品に故障が発生した場合には、弊社の認定作業員に調査及び修理を依頼すること。
- (15) 本品は、Getinge社製純正洗剤を使用して開発及び洗浄効果を確認済みであり、他社製洗剤を使用した場合、従来の洗浄効果が得られない恐れがある。必ずGetinge社製純正洗剤を使用すること。
- (16) 粘度10cSt未満の洗浄剤を使用すること。洗剤投入モニタリングが機能しない場合があるため。
- (17) リサイクルする際は消毒すること。【本品は汚染されている場合があるため】
- (18) 搬送コンベアに洗浄ラックを乗せる際には、搬送コンベアやバーコードリーダーと洗浄ラックの間に手を挟まないように注意すること。
- (19) 搬入側及び搬出側の搬送コンベアでの自動搬送の稼働が止まるまでは、決して近付いたり触れたりしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

温度:5～40℃

最大湿度:80%(使用環境が31℃までの場合)

2. 耐用期間

指定された保守点検を実施した場合 10年もしくは100,000回までの使用
[自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

詳細は取扱説明書を参照のこと。

- (1) チャンバーの底部に落下物が残っていないかチェックすること。
- (2) 洗浄する際には、被洗浄物がチャンバー内にセットされているか確認すること。
- (3) 洗浄チャンバーに水が均一に流れるようにすること。
- (4) チャンバー内にあるドッキングバルブが問題無く作動することを確認すること。
- (5) チャンバー内にあるスプレーウィングが支障なく回転しているかチェックすること。
- (6) チャンバー内にあるスプレーウィングが汚れていないか確認すること。
汚れていた場合にはスプレーウィングを取り外して洗うこと。
- (7) チャンバー内にあるストレーナーを取り外して洗うこと。
- (8) 一日の終わりに自動殺菌の「プログラム 30」を実行すること。

2. 業者による保守点検事項

定期保守点検

当社認定のサービス担当者による定期保守点検を1年に1回実施すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲

TEL 03-5463-8313

外国製造業者:

Getinge Disinfection AB

(ゲティンゲ ディスインフェクション エービー)

国名:スウェーデン

取扱説明書を必ずご参照ください。